

## 株式会社上和電機様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社上和電機様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社 上和電機
代表者	代表取締役 村上 秀樹
所在地	山形県東置賜郡高島町大字石岡 178-1
事業内容	配電制御機器の設計・製造・販売
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受配電盤設備や制御システムを専門に設計・製造・販売事業を展開しております。</li> <li>●DXを活用した業務効率化により品質及び安全性の向上を図り、全従業員が働きがいを持てる職場づくりに取り組んでおります。</li> </ul>



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



# SDGs宣言書

2023年1月30日

## 株式会社上和電機

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。



**SDGsとは**  
 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ダイバーシティ経営	<b>多様な人材が活躍できる仕組みを整備し、組織の活性化に努めてまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ベトナム人実習生の積極採用かつ本社敷地内に実習生向けの寮を完備。</li> <li>正社員やパート、外国人実習生等、雇用形態に応じた福利厚生制度の整備。</li> </ul>	5 ジェンダー平等を推進しよう 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう
	人材育成	<b>従業員が業務上必要な資格や取得希望する資格について全面支援を行い、キャリア形成をサポートしてまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得費用を会社で負担する等、従業員の技能検定等の資格取得を支援。</li> <li>役職毎の人材育成研修・リーダーシップ研修等の実施。</li> </ul>	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも 経済成長も
	ワークライフバランス	<b>全従業員が働きがいをもち、心身ともに健康に過ごせる組織を目指してまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>結婚等の特別休暇、育児休暇等の制度導入。</li> <li>当社独自の「一括管理システム」と「一気通貫生産システム」により各工程毎の負担を削減。従業員一人ひとりの労働状況把握に努め、長時間勤務削減に取り組む。</li> </ul>	3 持続可能な消費と生産 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	安全・衛生	<b>全従業員が安心して働けるよう、就業中の事故発生防止や安全・衛生に配慮した労働環境を目指してまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な消防・消火訓練、設備・機械のメンテナンス実施。</li> <li>新入社員向けに、設備・機械使用時にマンツーマンでの指導を実施。</li> </ul>	3 持続可能な消費と生産 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも 経済成長も
	健康経営	<b>全従業員が心身の健康を維持できる組織体系の整備に努めてまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>全従業員向け年1回の健康診断実施。会社へ検診バスを手配し、受診費用は会社負担で実施。</li> <li>インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染時の各従業員の対応について就業規則内に明記。</li> <li>週1回マッサージ師を会社へ招致。会社が費用負担し希望従業員へ施術実施。</li> </ul>	3 持続可能な消費と生産 8 働きがいも 経済成長も
	人権の尊重	<b>ハラスメント防止に向けて社内教育を実施し、全従業員が働きがいのある環境づくりに努めてまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>全従業員向け年1回のハラスメント防止研修実施。</li> <li>社内にハラスメント相談室設置(総務部管轄)。</li> </ul>	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を推進しよう 16 平和と公正をすべての人に

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
製品サービス	品質安全性	<b>ものづくり企業としてお客様に安心・信頼されるよう品質管理を徹底してまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「技術向上・品質向上」=上和電機の「上」</li> <li>お客様のロイヤリティを得るため電気に関する保全を提供し、技術向上や品質向上といった「Kaizen」を継続的に行い、システムエンジニアとしてお客様に適したサービスを提供していく。</li> </ul>	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任
	経営理念	<b>経営理念・経営目標を全従業員に周知し、将来にわたって存続できる企業を目指してまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営理念「社会との調和・人との調和」=上和電機の「和」</li> <li>「和」=「調和」であることを考えながら社会との「調和」-「人との調和」に重点をおき運営。</li> <li>従業員向け決算説明の際に経営理念の周知を行う。</li> </ul>	8 働きがいも 経済成長も 16 平和と公正をすべての人に 17 持続可能なパートナーシップを構築しよう
内部管理組織体制	DXへの取組み	<b>当社独自のシステムを活用し、業務の見える化・効率化に取り組んでまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>TOHOKU DX大賞2022の、業務プロセス部門にて優秀賞受賞。受賞件名「一括管理システム」と「一気通貫生産システム」の構築を通じた収益拡大と人間力の育成。</li> <li>「業務指示アプリ」で作業工程の見える化、記録を行い必要情報を社員全員に共有。</li> <li>「一括管理システム」により、「誰でも」「いつでも」受注情報を一元的に確認可能となり、素早く確実に情報を管理。</li> <li>「一気通貫生産システム」で「製作指示」を設計部門から各工程部門に行い、同時多発的に作業の実施が可能。</li> <li>「板材搬出入の自動化」を実現。夜間の自動稼働により、日中の作業効率アップと作業者の負担軽減を図る。</li> </ul>	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	情報管理	<b>全従業員で社内の情報管理体制を徹底した企業運営を行ってまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>社内PCや社用携帯、業務関係書類等、各種媒体の社外持ち出し禁止を徹底。</li> <li>社内電子機器の使用、機密保持に関するマニュアルの遵守徹底。</li> </ul>	4 質の高い教育をみんなに 12 つくる責任 つかう責任
	コンプライアンス	<b>法令遵守の徹底により、信頼される経営基盤の構築を行ってまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝礼時にパワハラ・モラハラ等に係るコンプライアンス遵守を呼びかけ。</li> <li>社内のハラスメント相談室が、コンプライアンス窓口としても対応。</li> </ul>	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を推進しよう
	リスクマネジメント	<b>有事の際も業務継続できる組織運営を行ってまいります。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各職長に業務責任・決定権を持たせ、社長不在時も継続運営できる仕組みを構築。</li> <li>リスクマネジメントとして、技術者が直ちに現場へ駆けつけられる組織体制を構築。</li> </ul>	8 働きがいも 経済成長も 11 持続可能な消費と生産 12 つくる責任 つかう責任